

実施計画事業名		学校給食提供事業		評価対象年度	平成 22 年度				
評価担当部署		教育部 学校給食課		課長(主幹)名	糀屋 栄輔				
総合計画体系	分野	1	教育・文化						
	政策	1	地域・家庭における教育力の向上						
	施策	1	命を大切にすることを心がけます						
	関連施策	0-1-3 「食」のあり方を見つめ直します							
現状と課題	市内小中学校20校(併置校は1とカウント)中16校と全幼稚園(7園)に対し、給食の提供を行っている。安価な輸入食材から極力、国産の食材に切り替えてきたが、保護者の経済的負担を考慮した中で安全で安心な給食提供していく必要がある。コンビニ、ファーストフード、個食など、子どもたちを取り巻く“食”の環境変化の中で食の正しい知識と習慣を身につけさせるための学習という新しいニーズも生じており、学校現場等と連携を図りながら進めていく必要がある。								
目的	成長期の子どもに安全・安心な給食を提供して、心身の健全な発達を促す。								
5ヶ年開の 施策展開	①食事の正しい知識と習慣、栄養と健康、そしてさらに生命を育み養う「食」として、より一層の質的充実を図りながら、安全安心・おいしく、豊かで楽しい学校給食を提供する。(生徒とのふれあい給食、アレルギー食対応、地場産品使用の独自献立の拡充など) ②栄養教諭を中心に、食への理解を高める親との交流など、教職員や生徒、保護者と共に「食の教育」に取り組む。								
成果指標	名称		単位			21 年度	22 年度	25 年度	
	給食の完食率		%		目標	80.0	80.0	80.0	
説明	提供給食全量(100%) — 残食量(%)				実績	78.0	78.5		
活動指標	名称		単位			21 年度	22 年度	25 年度	
	食に関する指導		回		目標	40	40	40	
	説明	1年間に開催する食に関する指導延回数(栄養教諭配置校以外)				実績	56	56	
					目標	-	-	-	
	説明					実績			
					目標	-	-	-	
	説明					実績			
					目標	-	-	-	
説明					実績				
事業費の実績		単位	21 年度 (決算)	22 年度 (評価年度決算見込)	23 年度 (予算)	備考			
	直接事業費(A)	千円	320,437	314,699	314,912				
	国庫支出金	千円	0	0	0				
	道支出金	千円	0	0	0				
	起債	千円	0	0	0				
	その他	千円	177,194	174,018	184,797				
	一般財源	千円	143,243	140,681	130,115				
	この事業にかかる職員数	人/年	5.00	4.60	5.05				
人件費(B)	千円	34,630	31,239	34,295					
計(A+B)	千円	355,067	345,938	349,207					
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化								

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	b a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
コ ス ト 効 率	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
	a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総 合 評 価	A 概ね問題なし <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 給食の主食において、おかずを挟んで食べる背割りパンや行事ごとの混ぜご飯の提供により、食べる工夫等食育に務めた。

【2次評価】

成 果	b	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総 合 評 価	A 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおり取り進めること。						

【内部評価委員会】

意 見	
--------	--